

第1学年 年間指導計画(学習到達目標と各単元との関連付け)【参考例】グレーの塗りつぶしがある項目は本単元で評価する項目になっています。

年間指導計画 (東京書籍 NEW HORIZON)						学習到達目標 (CAN-DOリスト形式)					
学期	1年	単元名	題材	主な言語材料	他教科との関連	GOAL	聞くこと	読むこと	話すこと(やり取り)	話すこと(発表)	書くこと
1学期	Unit0	Welcome to Junior High School (2時間)	小学校のふり返り	Nice to meet you./What's your name?/ I want to join		小学校で習った表現を使ったり、単語を読んだり書き写したりすることができる。[ア]	小学校で習った英語表現やアルファベットの名前と音、大文字小文字について聞き取ることができる。[ア]	初対面の相手と知り合うために好きなもの、入りたい部活動などについて声に出して読むことができる。[ア]	小学校で習った表現を使って、好きなものや入りたい部活動について伝え合うことができる。[ア]	小学校で習った表現を使って、好きなものや入りたい部活動について伝えることができる。[ア]	アルファベットの大きい文字、小文字や小学校で習った表現を使って、好きなものや入りたい部活動について書くことができる。[ア]
	Unit1	New School, New Friends (6時間)	中学校生活の始まり	I am / I like / Are you...? / Do you ...? / I can....		自分がふだんよくすることや、できることを伝えることができる。[イ]	好きなことや日常的にしていることについてスピーチなどを聞いて主な内容を聞き取ることができる。[イ]	名前や出身地、好きなものややできることについて書かれたものを読んで理解することができる。[イ]	お互いのことをよりよく知るために、名前や出身地、好きなものややできることについて即興でたずねたり答えたりすることができる。[ア]	お互いのことをよりよく知るために、名前や出身地、好きなものややできることについて紹介することができる。[ア]	名前や出身地、好きなものややできることについて簡単な語句や文を用いて書くことができる。[イ]
	Unit2	Our New Teacher (6時間)	ALTのクック先生	This [That] is / He [She] is / What ...? / Who ...? / How...?		身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。[イ]	身近な人やもの、普段の行動などについて簡単な語句や文を用いて書かれた情報を聞き取ることができる。[ア]	身近な人やもの、普段の行動などについて簡単な語句や文を用いて書かれた情報を読み取ることができる。[ア]	お互いのことをよりよく知るために、身近な人やもの、普段の行動などについて紹介したりたずねたりすることができる。[ア]	お互いのことをよりよく知るために、身近な人やもの、普段の行動などについて紹介することができる。[ア]	お互いのことをよりよく知るために、身近な人やもの、普段の行動などについて簡単な語句や文を用いて情報を書くことができる。[イ]
	Unit3	Club Activities (6時間)	部活動	Where...? / When...? / I want to.../ How many...?		いつ・どこなのかをたずねたり、数をたずねたりすることができる。[イ]	お互いのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について簡単な語句や文を用いて書かれた情報を聞き取ることができる。[ア]	お互いのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について簡単な語句や文を用いて書かれた情報を読み取ることができる。[ア]	お互いのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について即興でたずねたり伝えたりすることができる。[ア]	お互いのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について伝えることができる。[ア]	お互いのことをよりよく知るために、持ち物や希望、夢について簡単な語句を用いて書くことができる。[ア]
	Unit4	Friends in New Zealand (6時間)	ニュージーランドの中学校生活	Be / Come / Don't... / What time...? / What +名詞...?		相手に指示したり、時刻や好きなものをたずねたりすることができる。[イ]	指示や時刻、好きなものについて簡単な語句や文を用いて書かれた情報を聞き取ることができる。[ア]	道案内や時刻、相手が好きなのについて簡単な語句や文を用いて書かれた情報を読み取ることができる。[ア]	道案内をししたり、時刻や相手のことを知ったりするために、即興で指示や助言をしたり、たずねたり答えたりすることができる。[ア]	道案内をししたり、時刻や相手のことを知ったりするために、指示や助言をすることができる。[ア]	好きなものについて簡単な語句や文を用いて書かれた情報を聞き取ることができる。[ア]
	Unit5	A Japanese Summer Festival (6時間)	夏祭りの思い出	前置詞 / like...ing/ be good at...ing/ went, ate, saw, had, was		行った場所や、そこで楽しんだことなどについて話すことができる。[イ]	好きなことや体験したことを簡単な語句や文を用いて書かれた情報を聞き取ることができる。[イ]	好きなことや体験したことを簡単な語句や文を用いて書かれた情報を聞き取ることができる。[イ]	自分のことを知ってもらうために、好きなことや体験したことについて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。[イ]	自分のことを知ってもらうために、好きなことや体験したことについて伝えたりすることができる。[イ]	好きなことや体験したことを簡単な語句や文を用いて書くことができる。[イ]
2学期	Unit6	A Speech about My Brother (6時間)	兄と卓也の紹介スピーチ	Takuya lives / Takuya does not / Does Takuya...?		自分と相手以外の人やものなどについてたずねたり伝えたりすることができる。[イ]	身近な話題についての紹介文について、主な内容を聞き取ることができる。[イ]	身近な話題についての紹介文を読んで、主な内容を読み取ることができる。[イ]	友だちと趣味などについて質問したり答えたりすることができる。[イ]	友だちについて興味などインタビューしてわかったことを整理して、スピーチすることができる。[ア]	友だちについて興味などインタビューしてわかったことについて紹介文を書くことができる。[ア]
	Unit7	Foreign Artists in Japan (6時間)	日本に暮らす外国人のアーティスト	Do you know him [her] ? / Which ...? / Whoes ticket...? / mine/ yours]		自分と相手以外の人について話したり、どちらなのか、誰のものをたずねたりすることができる。[イ]	人物について必要な情報を聞き取ることができる。[ア]	人物について必要な情報を読み取ることができる。[ア]	人物について知るために簡単な語句や文を用いてやり取りすることができる。[ア]	人物について知るために簡単な語句や文を用いて紹介することができる。[ア]	人物について簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。[ア]
	Unit8	A Surprise Party (6時間)	サプライズ誕生日パーティー	I am watcing / Are you takinge ...? / What are you doing? / How [What] ...!		今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。[イ]	感動や驚きの気持ち、今していることの情報を知ることができる。[ア]	簡単な語句や文で書かれた人が今していることや、感動や驚きの気持ちを読み取ることができる。[イ]	感動や驚きの気持ち、今していることを伝え合うことができる。[ア]	感動や驚きの気持ち、今していることを伝えることができる。[ア]	感動や驚きの気持ち、今していることを簡単な語句や文を用いて書くことができる。[ア]
	Unit9	Think Globally, Act Locally (6時間)	国際支援、水問題	She wants [tries] to / What do you want to? / The children look happy.	社会	したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる。[イ]	世界や地域の問題について、自分がしたいことや人やもの様子などについて聞き取ることができる。[ウ]	世界や地域の問題について、自分がしたいことや人やもの様子などについて読み取ることができる。[ウ]	世界や地域の問題について、自分がしたいことや人やもの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝えたりすることができる。[ウ]	世界や地域の問題について、自分がしたいことや人やもの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝えることができる。[ウ]	世界や地域の問題について、自分がしたいことや人やもの様子などについて、概要を書くことができる。[ウ]
3学期	Unit10	Winter Vacation (6時間)	クック先生のロンドン旅行	I visited / I saw / Did you ...?		過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。[イ]	最近の出来事や冬休みの思い出などについて簡単な語句や文で書かれたものを聞き取ることができる。[イ]	最近の出来事や冬休みの思い出などについて主な内容を読み取ることができる。[イ]	最近の出来事や冬休みの思い出などを説明したり、たずねたりすることができる。[イ]	最近の出来事や冬休みの思い出などを自分の考えや気持ちを整理して、簡単な語句や文を用いて話すことができる。[イ]	最近の出来事や冬休みの思い出などについて自分の考えや気持ちを整理して書くことができる。[イ]
	Unit11	This Year's Memories (6時間)	一年の思い出	I was / Were you ...? / There is [are] / I was playing ...		過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて説明することができる。[イ]	1年間の思い出や町の紹介について聞き取ることができる。[イ]	簡単な語句や文で書かれた1年間の思い出や町の紹介などについて読み取ることができる。[イ]	1年間の思い出や町の紹介を過去の状態や気持ち、町の施設などについて簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。[イ]	1年間の思い出を伝えたり、町の紹介をすることができる。[イ]	1年間の思い出や町の紹介を簡単な語句や文を用いて書くことができる。[イ]
この1年間の学びを積み上げて・・・							はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。(～200語程度)	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。(～40語程度)

第2学年 年間指導計画(学習到達目標と各単元との関連付け)【参考例】グレーの塗りつぶしがある項目は本単元で評価する項目になっています。

年間指導計画(東京書籍 NEW HORIZON)					学習到達目標(CAN-DOリスト形式)						
学期	2年	単元名	題材	主な言語材料	教科科上の関連	GOAL	聞くこと	読むこと	話すこと(やり取り)	話すこと(発表)	書くこと
1 学期	Unit0	My Spring Vacation	思い出	過去形や過去進行形を用いた文、There is(are)....の文の形・意味・用法		思い出を伝えるために、これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを表現したり、受け止めたりすることができる。	話し手の思い出を知るために、その人が経験したことについて話される内容の概要を捉えることができる。	書き手の思い出を知るために、その人が経験したことについて書かれた文章の概要を捉えることができる。	お互いの思い出を伝え合うために、経験したことについて簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	思い出を伝えるために、自分の経験や気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて話すことができる。[イ]	思い出を伝えるために、自分の経験や気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
	Unit1	A Trip to Singapore	旅行の楽しさと海外文化や言語について考える。	be going to ...や助動詞willを用いた文、SVOC、SVOCの文の形・意味・用法		休暇や終末の予定について、たずねたり伝えたりすることができる。	相手の予定や意思を知るために、休暇の予定などについて話された対話の概要を捉えることができる。[イ]	旅行の楽しさと海外の文化や言語について理解するために、旅行について報告する文章を読んで概要を捉えることができる。	お互いの夏休みの旅行計画を紹介し合うために、自分が立てた予定について簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。[ア]	夏休みの旅行計画を紹介し合うために、自分が立てた予定について簡単な語句や文を用いて情報を整理しながら話すことができる。	観光名所の特徴を人に伝えることができるように、簡単な語句や文を用いて情報を整理しながら、名所を紹介する文章を書くことができる。
	Unit2	Food Travels around the World	日本や外国の料理を知り、食文化の歴史や変化について考える。	接続詞when,if,that,becauseを用いた文の形・意味・用法	家庭科	好きな食べ物やその理由について、紹介文を書くことができる。	どんなときに何をするかや、何かをする際の条件を知るために、時間の流れなどについて話されるスピーチや対話の概要を捉えることができる。	料理や食文化の歴史や変化について理解するために、日本や外国の料理などについて書かれた文章の概要を捉えることができる。[イ]	お互いについてよりよく知るために、自由時間にすることや友だちが来たときに紹介したい場所、おすすめのレストランとその理由などについて伝え合うことができる。	日本や外国の料理などについて読んだ内容を伝えるために、料理の歴史や変化について簡単な情報を整理して話すことができる。	おすすめのレストランを紹介するために、自分の考えやおすすめの理由について書くことができる。[イ]
	Unit3	My Future Job	これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考える。	不定詞を用いた文の形・意味・用法		自分が体験したことや学んだことなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。	職業についてよく知るために、仕事の内容などについて話された対話の概要を捉えることができる。[ウ]	これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて書かれた文章の概要を捉えることができる。	お互いの夢を知るために、夢実現のためにしていることなどの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。[イ]	自分の体験を伝えるために、職業体験について、事実や意見を整理して、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	それからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考えるために、すべきことなどについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
2 学期	Unit4	Homestay in the United States	日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考える。	have to、助動詞must、動名詞を用いた文の形・意味・用法		日米の生活習慣や文化の違いを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を伝えたり、アドバイスを伝えたりすることができる。	どのような行動をすべきか知るために、しなければならないことや決まりごとについて話される対話の概要を捉えることができる。	日米の生活習慣や文化のちがいを知り、ともに暮らすヒントを考えるために、自分のスケジュールや家や学校のルールについて、する必要があるしなければならないことを伝え合うことができる。[ウ]	家でのルールや行動などを知るために、自分のスケジュールや家や学校のルールについて、する必要があるしなければならないことを伝え合うことができる。	自分の生活や日本のことを知ってもらうために、しなければならないことや経験、習慣について話すことができる。	日本に来る予定の外国人に知ってもらうために、日本の習慣やマナーについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
	Unit5	Universal Design	誰もが使いやすいものや、暮らしやすい社会について考える。	〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be動詞+形容詞+that〉の文の形・意味・用法	技術	身近なもの、ことについて、使い方ややり方を説明したり、自分の考えを述べたりすることができる。	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、どのようにしたらよいかなどについて話される内容の概要を捉えることができる。	だれもが暮らしやすい社会について考えるために、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉えることができる。[ウ]	それぞれがしてみたいことを伝え合うために、その実現方法について整理し、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。	どのようにしたらよいかを誰かに説明するために、使い方ややり方について簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。	してみたいことを伝えるために、その実現方法について整理し、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
	Unit6	Research Your Topic	身近なトピックを通して、調査や発表の効果的なやり方について考える。	比較級、最上級の文の形・意味・用法(as+原級+as)を用いた文の形・意味・用法		身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。	複数のものを比べた結果を理解するために、話される内容から事実などを整理し、情報を捉えることができる。	あるものを紹介するために、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	目的まででの行き方を決めるために、複数の交通手段を比べて、簡単な語句や文を用いて意見を伝え合うことができる。[ウ]	身近なトピックについての調査結果を伝えるために、複数のものを比べて情報を整理し、簡単な語句や文を用いて説明するることができる。[ウ]	複数のものを比べた結果を伝えるために、自分の気持ちや情報を整理して書くことができる。
3 学期	Unit7	World Heritage Sites	世界遺産の特徴について知り、その特別な価値について考える。	受け身の文の形・意味・用法	社会	各地の世界遺産を紹介することができる。	世界遺産などについて理解するために、話された事実などを整理し、紹介されたことの概要を捉えることができる。	世界遺産の特徴について知り、その価値について考えるために、そこでできることなどについて紹介された文章の概要を捉えることができる。	あるものを紹介するために、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。[ウ]	行きたい世界遺産を紹介するために、どのような場所であるかの情報を整理し、簡単な語句や文を用いて話すことができる。[ウ]	あるものを紹介するために、事実などを整理し、簡単な語句や文を用いて説明を書くことができる。[ウ]
この1年間の学びを積み上げて・・・											
							はっきりと話されれば、日常的な話題について話の概要を捉えることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまどまりのある文章(3～50語程度)の概要を捉えることができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまどまりのある内容を話すことができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまどまりのある文章(～600語程度)を書くことができる。

第3学年 年間指導計画(学習到達目標と各単元との関連付け)【参考例】グレーの塗りつぶしがある項目は本単元で評価する項目になっています。

年間指導計画 (東京書籍 NEW HORIZON)						学習到達目標 (CAN-DOリスト形式)					
学期	3年	単元名	題材	主な言語材料	他教科との関連	GOAL	聞くこと	読むこと	話すこと(やり取り)	話すこと(発表)	書くこと
1 学期	Unit0	Three Interesting Facts about languages (2時間)	1・2年生の振り返り	About 7,000 languages are spoken in the world.		レポートを読み取ったり、行きたい国とそこで話されている言語について伝えあったりするために、世界の言語について話された対話の情報を読み取ることができる。	行ってみたい国とそこで話されている言語について伝えあったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取ることができる。【イ】	行ってみたい国とそこで話されている言語について知るために、そこで話されている言語などの情報を整理して、簡単な語句や文を用いて即興で伝えあうことができる。	自分が行ってみたい国などについて知ってもらうために、そこで話されている言語などの情報を整理して、簡単な語句や文を用いて発表できる。	相手が行ってみたい国などについて伝えるために、そこで話されている言語などの情報を整理して簡単な語句や文を用いて書くことができる。	
	Unit1	Sports for Everyone (8時間)	人々を結びつけるスポーツの力	I have seen / Asami has never seen / Have you ever seen ... ? / ... makes me happy. / Athletes show us that		これまでに経験したことにもとづいて、相手に合ったプランを伝えることができる。	相手のことを知るために、これまでの経験について話される対話の概要を捉えることができる。【ウ】	人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障害者スポーツを支える技術の進歩について書かれた文章の概要を捉えることができる。【ウ】	お互いのことを知るために、これまでの経験について、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。【イ】	スポーツが持つ力を伝えるために、障害者スポーツについてや、人の気持ちの変化について簡単な語句や文を用いて話すことができる。	日本を訪れる観光客に楽しんでもらうために、その人の経験や希望をもとに、日本滞在中のプランを考えてメールを書くことができる。【イ】
	Unit2	Haiku in English	俳句の魅力と英語の俳句	I have just finished / Have you finished ... yet? / I have lived / How long have you lived ...? / I have been reading		ずっと好きなことや、これまで取り組んできたことについて伝え合うことができる。	相手のことを知るために、ある場所に住んでいる期間などについて話される対話などの概要を捉えることができる。【イ】	言語や文化のちがいについて理解するために、英語の俳句の書き方のルールについて書かれた文章から必要な情報を読み取ることができる。【イ】	お互いの知らない一面を知るために、自分や相手が好きなことや取り組んできたことについてたずね合ったり、伝えたりすることができる。【イ】	相手が知らない自分の一面を伝えるために、自分が好きなことや取り組んできたことについて話すことができる。	海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を伝えるために、日本の文化や習慣について書くことができる。
	Unit3	Animals on the Red List	絶滅のおそれがある動物たち	It is important for us to understand... / I want everyone to know / Let us give you / People helped <i>toki</i> live		自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。	私たちにとって大切なことを考えるために、絶滅の恐れのある動物などについて話された対話などの概要を捉えることができる。	環境と私たちの生活について考えるために、絶滅の恐れのあるトキやゴリラについて書かれた文章を読んで概要を捉えることができる。【ウ】	環境と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれがあるトキやゴリラについて書かれた文章を読んで、自分たちの行動について意見交換することができる。【ウ】	環境問題について考えるために、絶滅のおそれがあるトキやゴリラについて書かれた文章を読んで、自分の考えを話すことができる。【ウ】	絶滅のおそれがある動物を守るために、現状と自分の意見や考えを整理して、簡単な語句や文を用いて記事を書くことができる。【ウ】
2 学期	Unit4	Be Prepared and Work Together	災害時の外国人支援	I know where the local shelter is. / Tell me what you have done. / a police officer passing by / instructions given in English		標識が何を意味しているかということや、身近な危険箇所等について説明することができる。	防災の意識を高めるために、どこにあるか、どのように行動するかなどについて話される内容の要点を捉えることができる。【イ】	地域の一人として防災に取り組む意識を持つために、外国人支援の取り組みについて書かれた文章の要点を捉えることができる。【ウ】	好きな有名人や憧れの人物について知ってもらうために、その人の情報を整理して、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたりすることができる。【ア】	地域の一人として防災に取り組む意識を持つために、外国人支援の取り組みについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	防災への意識を高めるために、標識が何を意味しているかということや身近な危険箇所等について、簡単な語句や文を用いて書くことができる。【イ】
	Unit5	A Legacy for Peace	ガンディーの功績と受け継がれる理念	This is a picture I found / Gandhi is a man who has / a movie that [which] makes ... / a picture that [which] I found		人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。	どのような人か、どのようなものかを理解するために、言葉に加えられた情報をもとにして、話される対話の要点を捉えることができる。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えることができる。【ウ】	どのような人やものかを伝えるために、言葉に情報を加えて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。【ア】	憧れの人物を紹介するために、その人についての詳しい情報を整理して加えて書いた原稿をもとに発表することができる。【ア】	憧れの人物を紹介するために、その人についての詳しい情報を整理して加えて、発表するための原稿を書くことができる。
3 学期	Unit6	Beyond Borders	国をこえて助け合う大切さ	I wish I could go / I wish I had / If I had ... / I would donate ~. / Many things that we see every day come		架空の状況について説明したり、感想や意見を述べたりすることができる。	国を超えて助け合いたいという気持ちを理解したり伝えたりするために、現実とは異なる架空の話の概要を捉えることができる。	国を超えて助け合うことの大切さを理解したり伝えたりするために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えることができる。【イ】	国を超えて助け合いたいという気持ちを伝えるために、現実とは異なる願事や架空の話の概要を捉え、自分の感想や考えを話している。【ウ】	国を超えて助け合うために、世界の現状についての話を聞いて概要を捉え、自分の感想や考えを話している。【ウ】	願いを伝えるために、現実とは異なる願事や架空の話について、考えや気持ちを整理して書くことができる。【ア】
この1年間の学びを積み上げて・・・							はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。	社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の要点を捉えることができる。(～500語程度)	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて話すことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて書くことができる。(～80語程度)